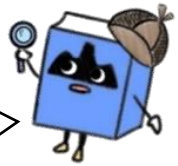
# １１月１日は**ワンワンワン**で

# いぬの日！

いぬの本を紹介するよ！



福山市中央図書館
キャラクター
ぶっくん




『オオカミから犬へ！』［Ｅタ］
ハドソン・タルボット/作・絵
真木　文絵/訳　　岩崎書店




『ぼくのとなりにマヤがいた』　［９１３ク］
久保田　里花/作　　松本　春野/絵　　理論社



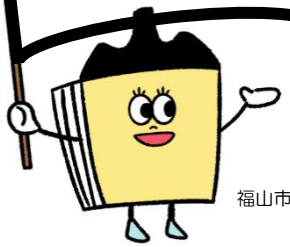

『みんなが知りたい！犬のすべて』［６４５ミ］
奥田　香代/監修　メイツ出版




『保護犬チャンスとロボット犬』［９３３ア］
キャサリン・アップルゲイト/作
ジェニファ・チョールデンコウ/作
尾高　薫/訳　セツサ　チアキ/絵　　偕成社

【発行】
〒７２０－０８１２　福山市霞町一丁目１０番１号
☎０８４－９３２－７２２２
福山市中央図書館

# よんで　よんで



福山市図書館キャラクター
としょ子

2026年11月
福山市中央図書館
210
号

## 布絵本のおはなし会

**日時**　２０２６年１１月７日（土）
午後２時３０分～３時

**場所**　中央図書館　２階　研修室

聞いて、見て、さわって、
いつもとちがうおはなし会を楽しもう！



１１月１４日（土）、２１日（土）、
２８日（土）のえほんのへやで行うどようびの
おはなしのじかんでも布絵本をつかいます。



＊としょかんの　おやすみ＊
**11月　10日(火)**



# いぬ




## 『おとしものあずかりしょ』[Eシ]

**渋谷　純子/ぶん・え**

**島津　やよい/やく　秀和システム**

イヌのムッシュー・ガトーは、村の「おとしものあずかりしょ」ではたらいています。まいあさ、みちばたや 森におちているものをひろってあるき、もちぬしがとりにくるのを まちます。

さいしょの おきゃくさんは ナメクジです。おうちをおとしてしまったと いいます。ムッシュー・ガトーが、うずまきみたいな まるいおうちをかえすと、ナメクジはカタツムリに変身しました。

## 『小さな犬と緑の庭で』[913ホ]

**堀　直子/作　かわい　みな/絵　あかね書房**




四年生の心菜は、ひっこし先が決まったと聞いて、飼い犬のジンタと見に行きました。そこには古い家が建っていましたが、これからその家を解体して新しい家を建てるのです。心菜はとても楽しみにしていました。

しかし、ある日ひっこし先に行ってみると、庭に見知らぬ小さな白い犬がいて、激しくほえてきました。さらに同級生の一葉という女の子もあらわれて、「ここはハルとたくちゃんのうち」と言うのでした。

## 『犬といっしょにイカダ旅』

**(『たくさんのふしぎ』２０２３年８月号/第４６１号)**

**[295サ]**

**佐藤　秀明/文・写真　福音館書店**




野田知佑さんは、世界中の川を下ってきたカヌーの名人です。野田さんの夢は、北アメリカを流れるユーコン川をイカダでのんびりと旅することでした。

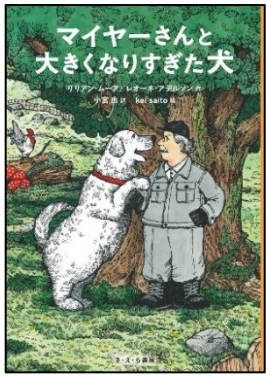
そこで野田さんは飼い犬のアレックスとハナといっしょに、ユーコン川を下ることにしました。ユーコン川の上流の約７００キロを、およそ１か月かけてイカダで下ります。

イカダ作りから始まり、野生動物や山火事との遭遇、オーロラや霧といった光景をみつめた旅の記録です。

## 『マイヤーさんと大きくなりすぎた犬』[933ム]

**リリアン・ムーア/作　レオーネ・アデルソン/作**

**小宮　由/訳　kei saito/絵　さ・え・ら書房**




ノディンさん一家は、白くてかわいいバターボールという名前の子犬を飼っていました。

ところがバターボールはどんどん大きくなり、いたずらをくりかえすようになります。

ついにそのいたずらは、家族だけではどうにもならなくなってしまいます。とうとうノディンさんは、野良犬や人にかみつく犬などを捕まえて連れていく、犬の捕獲人マイヤーさんに、バターボールを引き渡すことにしました。